

研究課題名「急性期病院における高尿酸血症の合併疾患についての検討」で、患者さんの情報を研究に利用することについてのお願いとお知らせ

この度、当院では「急性期病院における高尿酸血症の合併疾患についての検討」という研究を行うことになりました。

本研究の目的は当院のカルテより血清尿酸値が7.0mg/dlを超える患者さんの臨床データを解析させていただき、慢性腎臓病（CKD）、高血圧、糖尿病、心疾患、痛風の有無を調査し、非薬物療法、特に食事指導の手法を明確化することです。

【研究（調査）方法】

2017年10月1日～2017年10月31日の間に尿酸値を含む血液検査を行った患者さん約300名を対象とし、カルテから調査致します。新たな検査等や、費用負担が発生することはありません。

調査項目は「血清尿酸値」です。

【個人情報の管理について】

患者さんの氏名やIDなど個人情報は分析に使用しません。また、本研究の実施過程及びその結果の公表（学会報告）の際には患者さんを特定できる情報は一切使用しません。

【利益と不利益】

本研究の対象となった患者さんが直接受けることができる利益はありませんが、高尿酸血症の要因を検討することにより、非薬物療法、特に食事指導の手法を明確にできるようになれば、今後多くの患者さんの治療と健康に貢献できる可能性が高いと思います。

ご自身やご家族の医学的データを研究に利用されることを承諾されない方は、下記にご連絡下さい。その場合も、診療上、何ら不利益な扱いを受けることはありません。

ご質問等がございましたら下記までお尋ね下さい。

【この研究に関するお問い合わせ先】

研究課題名：急性期病院における高尿酸血症の合併疾患についての検討

研究代表者：製鉄記念八幡病院 病院長 土橋 卓也

問い合わせ先：社会医療法人製鉄記念八幡病院 臨床研究支援室 093-671-9449